

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成 29年 6月 12日

和歌山県知事様



提出者 〒641-8341

住 所 和歌山市黒田一丁目2番17号

氏 名 アズマハウス株式会社

代表取締役 東 行 男

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 073-475-1018

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成 28 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	アズマハウス株式会社		
事 業 場 の 所 在 地	和歌山市黒田一丁目二番17号		
事 業 の 種 類	06 総合事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成28年4月1日～平成29年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値	(下表は昨年度提出した処理計画書の計画内容の記入欄で、実施状況の合計ではありません。)		
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	1607	全 处 理 委 託 量	1607t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1607t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			



(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:
)

合計

このシートは自動入力されるため記入不要です。

有償物量

不要物等発生量:

不
要
物
等
発
生
量

自ら直接
再生利用した量
②
0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧
0

排出量
①
1561.735

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③
0

自ら中間処理した後
埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨
0

項目	実績値	
①排出量	1561.735	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	1561.735	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	
⑫再生利用業者への処理委託量	1561.735	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 建設混合廃棄物)

空欄(青色のセル)をすべて入力してください。左下の表の実績値(ヒンク色のセル)は自動入力されます。

シートの見出しの【 】にも産業廃棄物の種類を記入してください。
余ったシートは削除すると合計のシートが正常に認識されなくなるのでそのまま提出してください。

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

排出量	① 1115.6
-----	----------

自ら直接 再生利用した量	②
-----------------	---

項目	実績値 (1は自動入力されます)	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理した 後の中間処理 業者への処理委託量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら中間処理した 後の中間処理 業者への処理委託量
①排出量	1115.6	④	⑥	⑨	⑩	⑪
②+③自ら再生利用を行った量	0	④のうち熱回収 を行った量	⑦	⑫	⑬	⑭
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑤				
⑥自ら中間処理により減量した量	0					
⑦自ら埋立処分を行った量	0					
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0					
⑨全処理委託量	1115.6			1115.6		
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0					
⑪再生利用業者への処理委託量	1115.6					
⑫熱回収認定業者への処理委託量	0					
⑬熱回収認定業者以外の処理委託量	0					
⑭熱回収を行った業者への処理委託量	0					

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

汚泥

空欄(青色のセル)をすべて入力してください。左下の表の実績値(ヒンク色のセル)は自動入力されます。

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

排出量	① 443.53
-----	-------------

自ら直接 再生利用した量	② _____
-----------------	------------

自ら直接立処分又は 海洋投入処分した量	③ _____
------------------------	------------

項目	(は自動入力されます)
①排出量	443.53
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	443.53
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	443.53
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接 再生利用した量	② _____
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	③ _____
自ら中間処理した後 自ら中間処理した 後の残さ量	④ _____
自ら中間処理 した量	⑥ _____
④のうち熱回 收を行った量	⑤ _____
自ら中間処理によ り減量した量	⑦ _____
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑧ _____
自ら中間処理した後 自ら再生利用した 量	⑨ _____
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑩ _____
⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑪ _____
⑭のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑫ _____

シートの見出しの【 】にも産業廃棄物の種類を記入してください。
余ったシートは削除すると合計のシートが正常に認識されなくなるのでそのまま提出してください。

(第2面)

計画の実施状況

木くす (産業廃棄物の種類:

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	
①	2.605
項目	実績値 (1は自動入力されますが)
①排出量	2.605
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩処理委託量	2.605
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	2.605
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0

空欄(青色のセル)をすべて入力してください。左下の表の実績値(ピンク色のセル)は自動入力されます。

シートの見出しの【】にも産業廃棄物の種類を記入してください。
余ったシートは削除すると合計のシートが正常に認識されなくなるのでそのまま提出してください。

(第2面)

計画の実施状況

廃プラスチック類

)

(産業廃棄物の種類:

空欄(青色のセル)をすべて入力してください。左下の表の実績値(シンク色のセル)は自動入力されます。

有償物量

不要物等発生量

シートの見出しの【】にも産業廃棄物の種類を記入してください。

余ったシートは削除すると合計のシートが正常に認識されなくなるのでそのまま提出してください。

排出量

自ら直接 再生利用した量

自ら直接 再生利用した量

(第2面)

項目	実績値 (<small>(1は自動入力されません)</small>)	
①排出量	0	
②+③自ら再生利用を行った量	0	
④自ら熱回収を行った量	0	
⑤自ら中間処理により減量した量	0	
⑥自ら中間処理による減量した量	0	
⑦自ら埋立処分を行った量	0	
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	
⑨全処理委託量	0	
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0	
⑪再生利用業者への処理委託量	0	
⑫熱回収認定業者への処理委託量	0	
⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	

自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 の残さ量
④	⑥
⑤	⑦

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 の残さ量
⑧	⑨

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 の残さ量
⑩	⑪
⑫	⑬
⑭	⑮

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガレキコンクリート破片)

空欄(青色のセル)をすべて入力してください。左下の表の実績値(ピンク色のセル)は自動入力されます。

有償物量

シートの見出しの【 】にも産業廃棄物の種類を記入してください。
余ったシートは削除すると合計のシートが正常に認識されなくなるのでそのまま提出してください。

不要物等発生量

自ら直接 再生利用した量

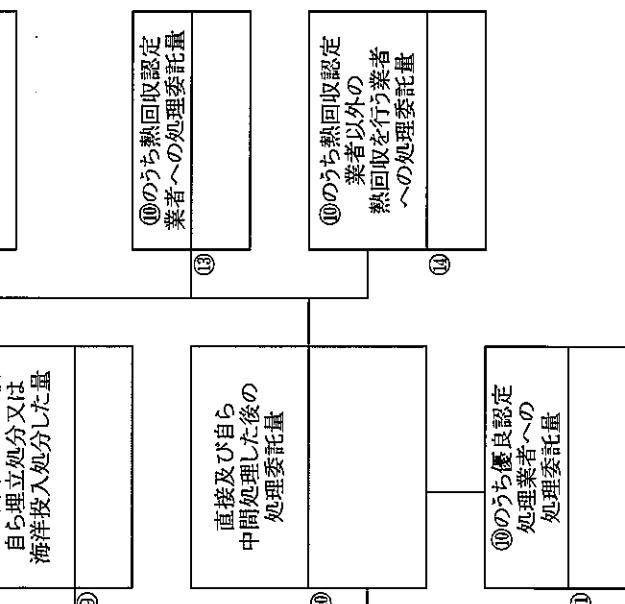
自ら中間処理した後 再生利用した量

排出量

自ら直接処分又は 海洋投入処分した量

自ら中間処理した後 再生利用した量

項目	実績値 (<small>(1)は自動入力されます</small>)	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	自ら熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量	自ら熱回収認定 業者への処理委託量
①排出量	0	④	⑥	⑦	⑩	⑪	⑫
②+③自ら再生利用を行った量	0	④	⑥	⑦	⑩	⑪	⑫
⑤自ら熱回収を行った量	0	⑤	⑥	⑦	⑩	⑪	⑫
⑦自ら中間処理により減量した量	0	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑨	⑩	⑪	⑩	⑪	⑫
⑩全処理委託量	0						
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0						
⑫再生利用率業者への処理委託量	0						
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0						
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0						



計画の実施状況

産業廃棄物の種類:

ガレキコンクリート破片

1

空欄(青色のセル)をすべて入力してください。左下の表の実績値(ピンク色のセル)は自動入力されます。

にも産業廃棄物の種類を記入してください。

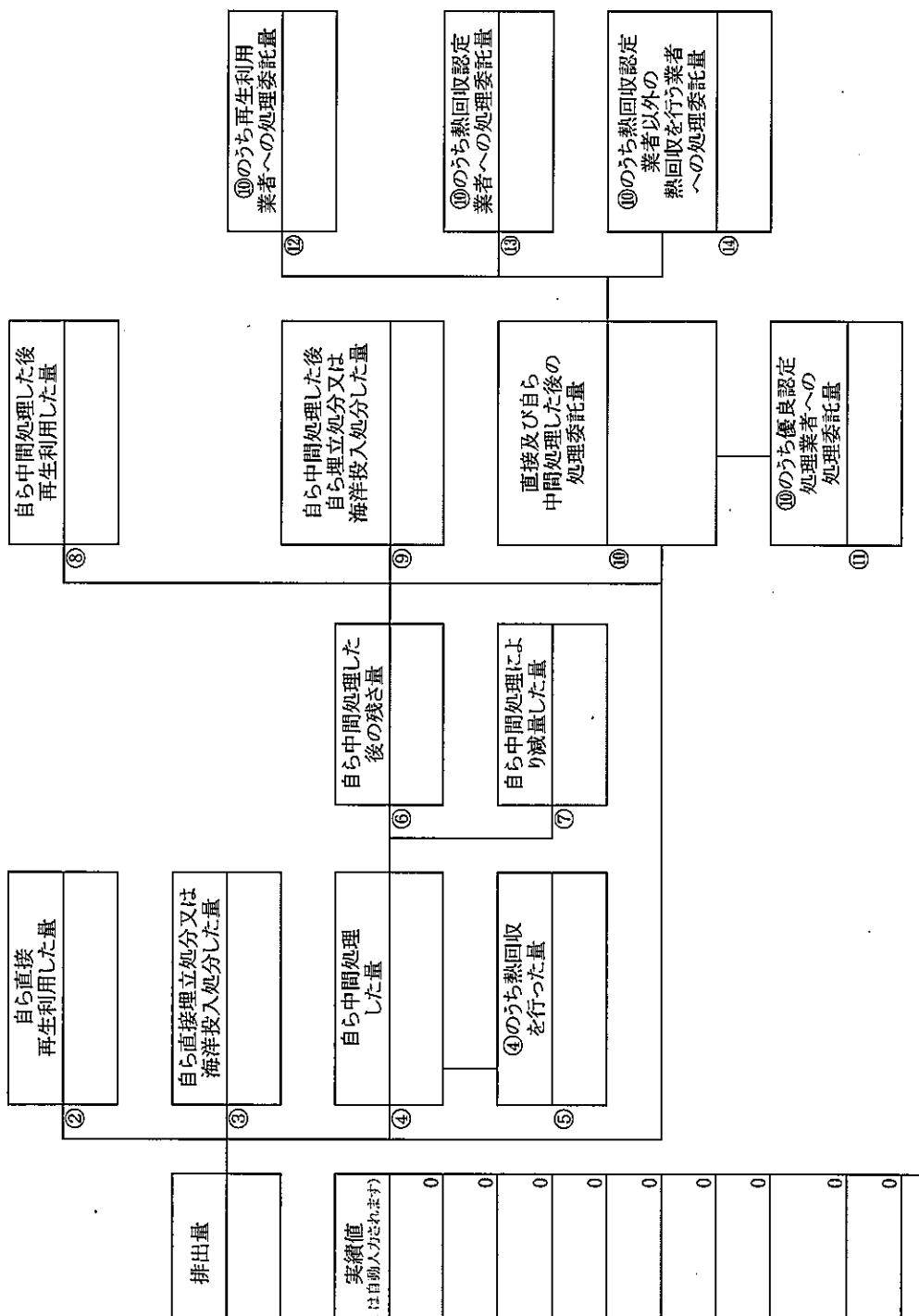
余ったシートは削除すると合計のシートが正常に認識されなくなるのでそのまま提出してください。

有償物量

不要物等発生量

項目	実績値 (1は自動入力されまじ)
①排出量	0
②③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら理立処分又は海上廃棄物投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑯熱回収認定業者への処理委託量	0
⑰熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第2面)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。